

急増中!! トイレ修理のトラブル

事例

トイレの水が止まらなくなり、冷蔵庫に貼ってあったマグネット広告の業者に電話。来訪した業者は約5万円で直せるということだったのに、便器交換、給水管の修理など次々すすめられ30万円を支払ってしまった。(80代、女性)



アドバイス

突然のトイレ詰まりや水漏れで、「マグネット広告」や「ネット検索」した業者に慌てて修理を依頼したところ、高額な費用を請求されたという苦情が急増しています。

- ◎ マグネット広告やネット広告の料金をうのみにしない。
- ◎ 複数の事業者から見積りを取り、内容や料金を十分検討する。
- ◎ 急がされても契約せず、納得できない場合はきっぱり断る。
- ◎ トラブルになったらすぐ消費生活センターに相談する。

※ 工事終了後もクーリング・オフができる場合があります。

- ・ 指定事業者の紹介や相談に対応している市町もあります。お住まいの市町に確認しましょう。
- ・ 日頃から水道の元栓や止水栓の場所を確認しておきましょう。



☆ 消費生活センターでは、専門の消費生活相談員が相談・助言・事業者へのあっせんなどのトラブルの解決に向けたお手伝いをしています。

☆ 消費生活センターへの相談は、新たな消費者被害の防止に役立っています。



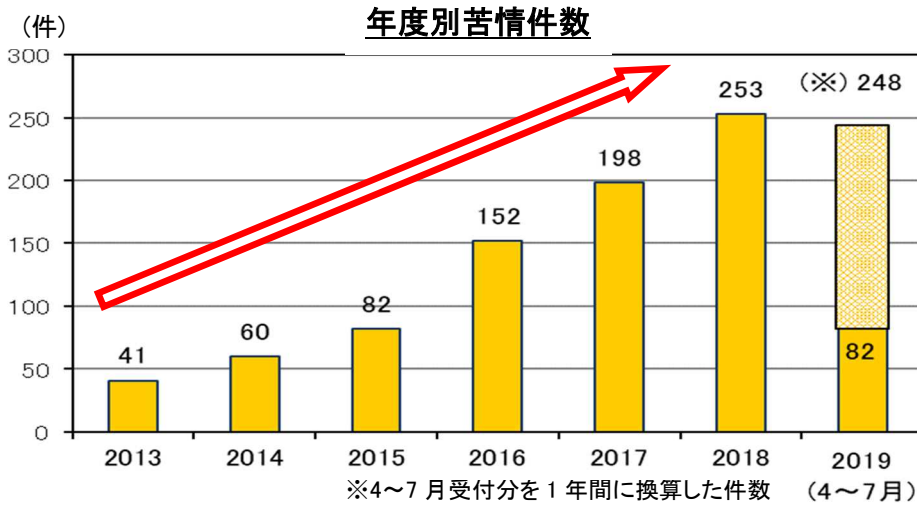
兵庫県立消費生活総合センター

〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-2

TEL: 078-302-4000

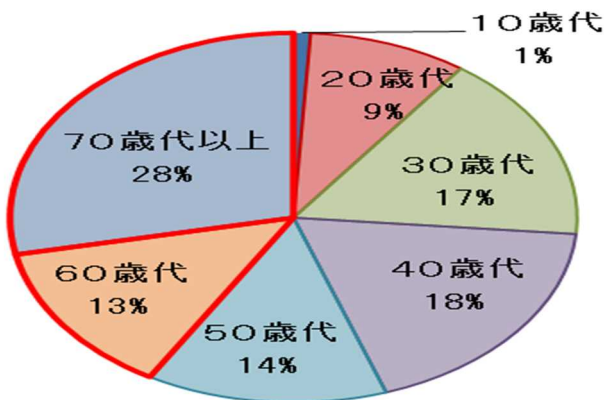
【消費生活相談: 078-303-0999】

【「トイレ修理トラブル」の相談データ（兵庫県内）】

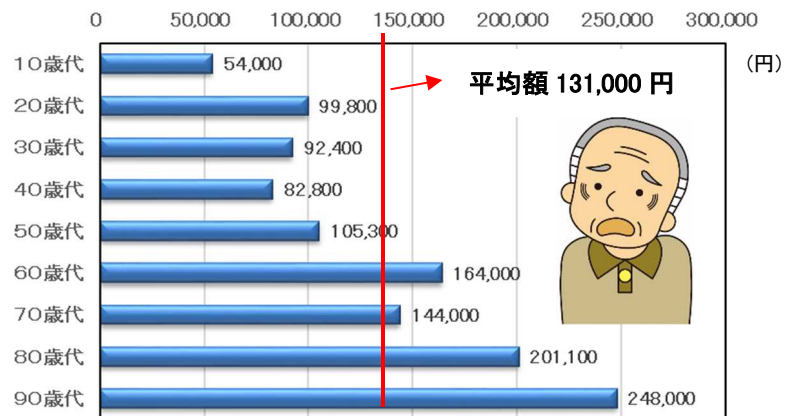


「消費者庁イラスト集より」

契約当事者年代(2013~2019年度の計)



年代別平均支払額(2013~2019年度の計)



トイレの修理広告でよく使われる『うたい文句』

- トイレのつまり 0千円~
- 24時間対応
- 水漏れ・つまり 即解決
- 〇〇円引き
- リピート率〇〇%以上
- 即日対応
- 年中無休
- 見積り出張費0円
- 業界最安値
- など

【ネット検索による相談事例】

トイレが流れなくなったが、早朝でありマンションの管理会社に連絡できなかったため、ネット検索の上位の「24時間対応、見積り無料」とうたっていた業者にあわてて電話をした。高圧洗浄や薬剤を使用して作業をしてもらったが詰まりは直らなかったため、便器を外して排水管の修理まですることになった。最終的には18万円を支払ってしまったが、後日、管理会社に聞くと代金は相場より高額であることがわかった。(30歳代 男性)

(2019年9月作成)